

【斎藤夏風追悼特集】

斎藤夏風顧問を悼む 若手育成の名伯楽

斎藤夏風俳人協会顧問が、8月21日老衰のため逝去された。享年86歳。師は昭和6年、東京に生まれ、昭和28年山口青邨の「夏草」に入会。同年より終刊まで編集長を務めた。同61年夏草賞受賞。同年「屋根」創刊主宰となる。

創刊号より一貫して、世代を越えて共有できる「いのちの美」の追求を提唱。若手指導の育成には定評があり、多くの俳人協会新人賞受賞者を輩出させた。

俳人協会にあつては、14年にわたり理事を務めると共に平成7年より俳句データベースの構築を推進。現在の類句検索システムの基盤を作った。

句集に『埋立地』『桜櫓』『次郎柿』『燠の海』『禾』。随筆に『三艸春秋』。評論他、著書に『山口青邨』『俳句創作百科・河』『草木花春夏秋冬』。俳人協会自註現代俳句シリーズ〈期41『斎藤夏風集』、現代俳句文庫24『斎藤夏風句集』。

句集『辻俳語』にて平成22年度第50回俳人協会賞受賞。平成28年功労者表彰。日本文芸家協会会員。日本ペンクラブ会員。

謹んでご冥福をお祈り致します。

（染谷秀雄）